

「世界ダウン症の日」国連認定記念イベントに寄せて

日本ダウン症協会が主催の「世界ダウン症の日」国連認定記念イベントに際し、御挨拶を申し上げます。

本日、「世界ダウン症の日」を記念して、本イベントが開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

我が国は、人権や基本的自由といった普遍的価値を重視した外交を推進してきております。「世界ダウン症の日」決議を採択した国連において、障害者の権利及び尊厳を保護し、促進する観点から真剣な議論が継続的に行われている中、我が国としても、我が国の障害者に係る制度の集中的な改革を行うための議論が障害当事者の方々や関係団体を含めた形で活発に行われてきていることを踏まえ、そのような議論に積極的に参加していく考えです。

本イベントを契機として、我が国のみならず世界中において、ダウン症を含む障害のある人たちの権利擁護と啓発がより一層推し進められることを期待するとともに、日本ダウン症協会の更なる御発展を祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

平成 24 年 3 月 20 日

外務省 総合外交政策局 人権人道課長 阿部康次（あべ こうじ）